

2025年4月7日

青森県教育委員会  
教育長 風張知子 様

青森県教職員組合  
執行委員長 田村文子



## 2025年春闘要求書

日頃、子ども達の健やかな成長を願い、教育条件の整備や教職員の生活と労働条件改善のために御尽力されていることに敬意と感謝を表します。公立小・中学校で働く教職員の待遇改善と民主的な教育行政の推進を心から期待して下記の通り要求します。

### 記

- 1 すべての年代の教職員の賃金・一時金を大幅に改善すること。とりわけ、中高年職員や60歳超職員の賃金を大幅に引き上げること。
- 2 主幹教諭・主務教諭等の新たな職の設置を行わないこと。
- 3 常勤の臨時教員の職名を「講師」から「教諭」とし、2級格付けにすること。
- 4 学校現場の協力協働をこわす人事評価の給与への反映をやめること。当面、現場の教職員が不公平感をもたないように、運用面を工夫すること。
- 5 教育の民主化と教職員の業務軽減のために、各地教委による指定および委託研究等を見直すように指導すること。
- 6 土・日の部活動指導を地域へ移行し、学校業務から完全に切り離すこと。移行期にあたっては、身分や勤務の態様を明確にすること。
- 7 長時間労働解消のために、在校時間等を正確に記録・管理した上で、現場の声をもとにした業務改善を行うよう、地教委・各校の管理職に指導を徹底すること。
- 8 「子の看護休暇」を「子育て休暇」等の名称に変更し、運用の拡大を図ること。
- 9 修学旅行引率教員が支給された旅費額を超えて自己負担をすることがないように、市町村を指導すること。

以上